

令和3年6月28日 公告

港区天保山岸壁延伸工事（その2）

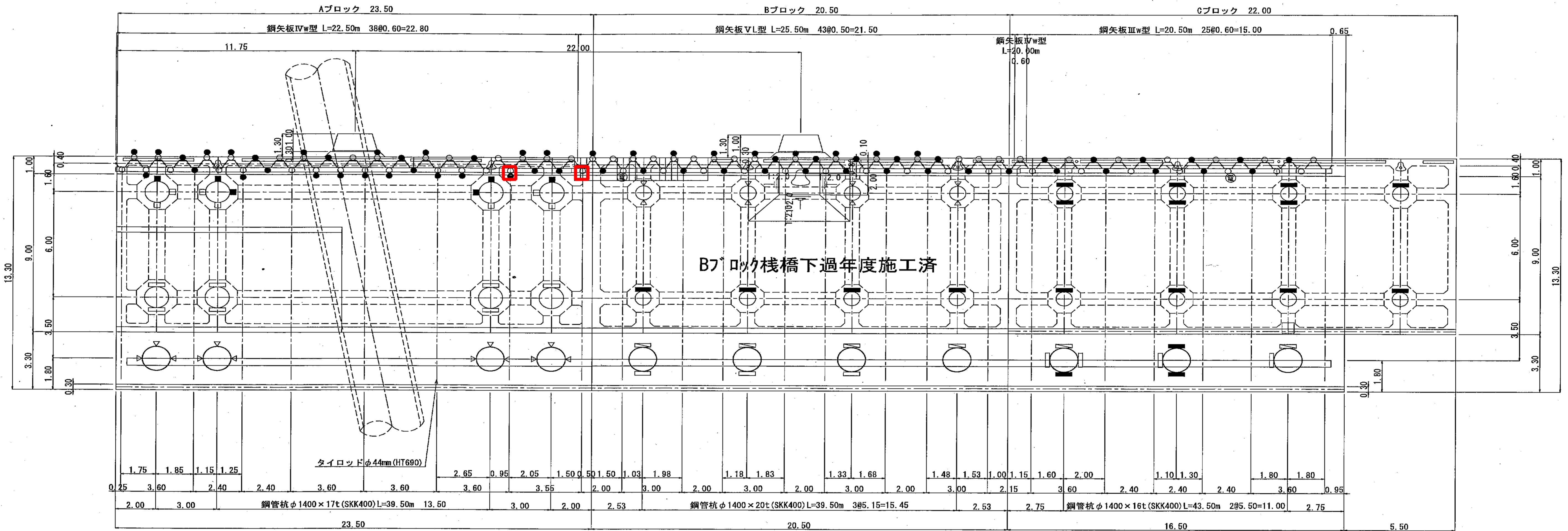
図面の一部に記載誤りがありました。下記正誤表をご確認ください。

訂正箇所	誤	正
図面 電気防食陽極配置図（参考）	(新設鋼矢板) アルミニウム合金陽極[2.0A× <u>50年</u> (50Ω・cm)] 新設A取付数量(個) -6.0m 陸側 <u>14個</u> 合計 陸側 <u>28個</u> 新設B取付数量(個) -6.0m 陸側 <u>11個</u> (施工済) 合計 陸側 <u>22個</u> (施工済) 合計(個) -2.0m 海側 <u>33個</u> 陸側 <u>34個</u> -6.0m 海側 <u>32個</u> 陸側 <u>31個</u> 合計 海側 <u>65個</u> 陸側 <u>65個</u>	(新設鋼矢板) アルミニウム合金陽極[2.0A× <u>20年</u> (50Ω・cm)] 新設A取付数量(個) -6.0m 陸側 <u>13個</u> 合計 陸側 <u>27個</u> 新設B取付数量(個) -6.0m 陸側 <u>12個</u> (施工済) 合計 陸側 <u>23個</u> (施工済) 合計(個) -2.0m 海側 <u>36個</u> 陸側 <u>32個</u> -6.0m 海側 <u>34個</u> 陸側 <u>30個</u> 合計 海側 <u>70個</u> 陸側 <u>62個</u>

誤

図面

電気防食陽極配置図 (参考)  
S=1/200



凡例 (既設棧橋)

名称	記号	取付深度	取付数量	取付数量(個)		
				既設A	既設B	既設C
アルミニウム合金陽極 2.0A×20年(50Ω・cm)	□	縦付	-2.5m	7	-	-
	■	縦付	-5.0m	6	-	-
	▢	横付	-3.0m	7	-	-
	△	縦付	-2.5m	-	8	-
	■	横付	-2.3m	-	4	11
合計				20	12	11

注) 1.電位測定装置は既設のものを使用する。  
2.取付位置・取付水深は、現場の状況に応じて変更する。

凡例 (新設鋼管杭)

名称	記号	取付深度	取付数量	取付数量(個)		
				新設A	新設B	新設C
アルミニウム合金陽極 2.0A×20年(50Ω・cm)	▢	横付	-1.5m	-	3	4
	△	縦付	-1.5m	12	-	-
	▤	横付	-1.3m	-	8	4
	▥	横付	-1.8m	-	-	3
	■	横付	-1.3m	-	-	3
合計				12	11	11

注) 1.取付位置・取付水深は、現場の状況に応じて変更する。  
(本工事対象) (施工済) (本工事対象)

凡例 (新設鋼矢板)

名称	記号	取付深度	取付数量	新設A取付数量(個)		新設B取付数量(個)		新設C取付数量(個)		合計(個)	
				海側	陸側	海側	陸側	海側	陸側	海側	陸側
アルミニウム合金陽極 2.0A×50年(50Ω・cm)	○	縦付	-2.0m	14	14	15	11(施工済)	7	7	33	34
	●	縦付	-6.0m	14	14	14	11(施工済)	6	5	32	31
	◇	横付	-1.5m	-	-	-	-	-	-	-	-
	◆	横付	-2.0m	-	-	-	-	-	-	-	-
	◆	横付	-2.5m	-	-	-	-	-	-	-	-
合計				28	28	29	22(施工済)	13	12	65	65
電位測定装置	⊕	-	-	-	-	1箇所(施工済)	-	1箇所	-	2箇所	-

注) 1.電位測定装置の取付は、新設鋼矢板・既設棧橋・新設鋼管杭と電気的に導通するよう施工することとし、位置は現場の状況に応じて変更する。  
2.陽極の取付位置・取付水深は、現場の状況に応じて変更する。  
3.Bブロック陸側鋼矢板用23個は過年度施工済

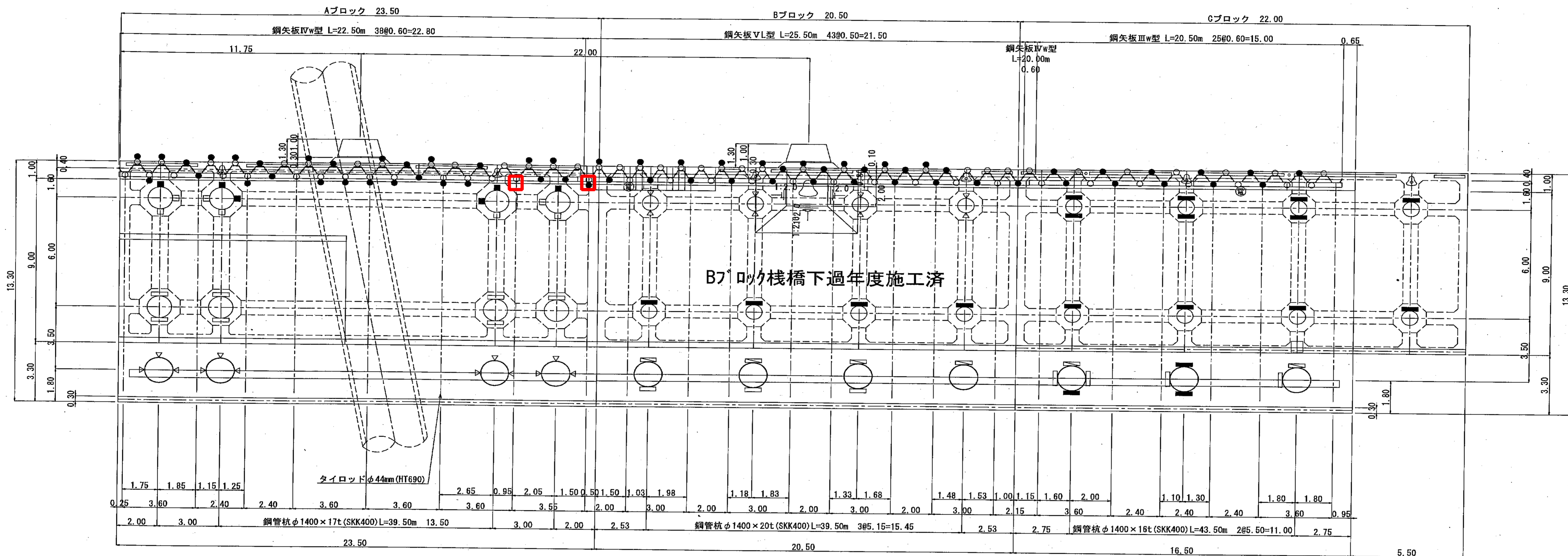
番号	令和3年度 請第5102号	名称	港区天保山岸壁延伸工事(その2)
令和3年5月		第65葉之内	55号
電気防食陽極配置図(参考)		縮尺	1/200 単位 m・mm
大阪港湾局計画整備部保全監理担当(設計)			

正

図面

電気防食陽極配置図 (参考)

S=1/200



凡例 (既設栈橋)

名称	記号	取付深度	取付数量	取付数量 (個)		
				既設A	既設B	既設C
アルミニウム合金陽極 2.0A×20年 (50Ω・cm)	□	縦付	-2.5m	7	-	-
		横付	-5.0m	6	-	-
	△	横付	-3.0m	7	-	-
		縦付	-2.5m	-	8	-
		横付	-2.3m	-	4	11
合計			20	12	11	

注) 1.電位測定装置は既設のものを使用する。  
 2.取付位置・取付水深は、現場の状況に応じて変更する。

凡例 (新設鋼管杭)

名称	記号	取付深度	取付数量	取付数量 (個)		
				新設A	新設B	新設C
アルミニウム合金陽極 2.0A×20年 (50Ω・cm)	□	横付	-1.5m	-	3	4
		縦付	-1.5m	12	-	-
	△	横付	-1.3m	-	8	4
		縦付	-1.3m	-	-	3
合計			12	11	11	

注) 1.取付位置・取付水深は、現場の状況に応じて変更する。

凡例 (新設鋼矢板)

名称	記号	取付深度	取付数量	新設A取付数量 (個)		新設B取付数量 (個)		新設C取付数量 (個)		合計 (個)	
				海側	陸側	海側	陸側	海側	陸側	海側	陸側
アルミニウム合金陽極 2.0A×20年 (50Ω・cm)	○	縦付	-2.0m	14	14	15	11(施工済)	7	7	36	32
		縦付	-6.0m	14	13	14	12(施工済)	6	5	34	30
	◇	横付	-1.5m	-	-	-	-	-	-	-	-
		横付	-2.0m	-	-	-	-	-	-	-	-
		横付	-2.5m	-	-	-	-	-	-	-	-
合計			28	27	29	23(施工済)	13	12	70	62	

注) 1.電位測定装置の取付は、新設鋼矢板・既設栈橋・新設鋼管杭と電氣的に導通するよう施工することとし、位置は現場の状況に応じて変更する。  
 2.陽極の取付位置・取付水深は、現場の状況に応じて変更する。  
 3.Bブロック陸側鋼矢板用23個は過年度施工済

番号	令和3年度 請第5102号	名称	港区天保山岸壁延伸工事(その2)
令和3年5月		第65葉之内	55号
電気防食陽極配置図(参考)		縮尺	1/200 単位 m・mm
大阪港湾局計画整備部保全監理担当 (設計)			